

第十回
東京
延年之會

腰祈
狐塚

花子

日時 ● 2022年10月30日(日) 午後一時開演

会場 ● 宝生能楽堂



延年之會

えんねんのかい

狂言 こいのり

腰祈

狂言 きつねづか

狐塚

狂言 はなご

花子

能楽師狂言方泉流 公益社団法人 能楽協会会員
日本能楽会員 重要無形文化財総合指定保持者
1965年生まれ
野村萬 (人間国宝)、故八世野村万蔵、九世野村万蔵に師事
狂言の大曲「奈須と市語」「三番叟」「釣狐」「金岡」「花子」を抜く
2006年より「見る・知る・伝える千楽〜創作狂言〜」をプロデュース
毎年千楽殿の神話民話風習を創作狂言に創作・演出
NHK大河ドラマ「義経」、金曜時代劇「出雲の阿国」芸能指導
朝の連続ドラマ小説「カーネーション」・「ごちそうさん」所作指導
2012年より桃山学院大学地域連携共同研究プロジェクト「中近世の日本とイタリア
における仮面喜劇の生成発展と現代実践について」にて三年間ヴェネツィア大学
で狂言とイタリア伝統仮面劇コンメディア・デッラルテルのシンポジウム、ワーク
ショップ、公演を行う
2016年パリ日本文化会館にて年3回「伝統の継承」を企画プロデュース
現在、萬狂言関西支部代表



小笠原 由祠
Tadashi Ogasawara

能楽師狂言方泉流 公益社団法人 能楽協会会員
2001年生まれ
野村萬 (人間国宝)、九世野村万蔵及びに師事
3歳で初舞台「朝顔」(大名・野村萬)を踏む
幼少より日本国内にて数々の舞台でシテ(主役)を勤める
2014年よりフランス・パリへ拠点を移し、現地校にて学びながら狂言普及活動に
取り組むほか、フランス地方音楽院 CRR Boulogne-Billancourtにて音楽を学ぶ
現在パリ第3・ソルボンヌ大学舞台芸術学科在籍
2017年、パリ日本文化会館20周年記念特別狂言公演にて「二人袴」シテを勤め、
同年ハンガリー・ブダペストにおいて初の狂言公演にて「益山」シテを勤める
同年7月、野村万蔵家襲名披露公演にて「千歳」を抜く
同年8月、延年之會にて「奈須と市語」を抜く
阪本順治監督作品、吉永小百合主演東映映創60周年記念映画「北のカナリアたち」
(2012年公開) 出演
同監督作品・藤山直美主演キノフィルムズ映画「団地」(2016年公開) 出演



小笠原 弘晃
Hiroaki Ogasawara

大峰・葛城で修行を終えた羽黒山の山伏は本国の祖父を尋ねる。久し
ぶりの対面にも祖父は山伏を幼児扱いするので、山伏は孝心心と自分の
修行の成果を見せるため、祖父の曲がった腰を真直ぐに直すという折り
はじめるが…。「郷の殿」とは、若い山伏の呼称です。

豊作を喜ぶ主人は、狐塚の田の鳥を追うように太郎冠者に命ずる。狐塚に
は悪者狐が出るという聞いていた太郎冠者は後から来た次郎冠者と主とを狐が
化けたものと思いついて松葉でいなすので、怒った二人に仕返しを
しよう。狐が人を化かすという俗信をテーマに、実りの田で鳴子を引く
情緒が加味してある秋の名作です。

洛外に住むある男が、東国へ下った時になじみになった花子という女に
会いに行くため、妻は一夜の座禅をするので、太郎冠者を身代わり
にして出かけて行きます。妻が様子を覗に行き座禅は偽りだったと分ると、
今度は太郎冠者を入れ替わって男の婦人を持ちます。帰って来た男は、妻とは
知らずに花子との一夜の事、妻の愚問を語り始めます…。
狂言師として秘曲「釣狐」に並ぶ演技力が求められる大曲を小笠原由祠
が十四年ぶりに勤めます。本曲は「身替座禅」として歌舞伎の人気曲とし
ても取り上げられています。



- JR「水道橋」東口より徒歩3分
- 地下鉄都営三田線「水道橋」A1 出口より徒歩1分

公演日 2022年10月30日(日) 午後1時開演
会場 宝生能楽堂

東京都文京区本郷1-5-9 ☎ 03-3811-4843

料金 S席 10,000円 A席 8,000円
B席 6,000円 学生席 3,000円

※未就学児は入場不可。
通信講座受講生、放送大学、老人大学は一般料金です。

『直会』

終演後、演者を囲んでの懇親会です。
日時: 2022年10月30日(日) 17:00~19:00
会場: 東京ドームホテル
会費: 10,000円(ビュッフェ立食スタイル)

チケット取扱い

アトリエ オガ。 ☎ 06-6942-1577 ✉ ticket@atelier-oga.com

萬狂言
eプラス
セクターエイトエイト
https://yorozukyogen.jp
https://eplus.jp
TEL 06-6353-8988 (平日10:00~18:00)

KENSYOインターネット チケットサービス [PC] https://www.nohkyogen.jp
[mobile] https://www.nohkyogen.jp/mobile

アトリエ オガ。 (https://atelier-oga.com)
☎ 06-6942-1577 ✉ contact@atelier-oga.com

協力 ●株式会社萬狂言 / 株式会社藤原プロデュース

主催・制作
お問い合わせ



主催・制作
お問い合わせ

題字: 書家 岡西佑奈 / 表紙グラフィック: 小笠原弘晃 / デザイン: Hato (coonyang.com)

能楽師狂言方泉流 小笠原 匡 改め 小笠原 由祠